



学校だより No. 12

# 日々新たに

尾崎市立日新中学校

令和2年3月25日発行

## 夢と希望を持って

今月17日、新型コロナウイルス感染予防のため規模を縮小し簡素化した形で、第58回卒業式を執り行いました。その式辞の中でノーベル賞受賞者の京都大学 山中伸弥教授についてお話をしました。

山中教授は2006年に、皮膚などの体細胞から神経や心筋、肝臓、すい臓など様々な細胞に自由に分化できる能力を持った「人工多能性幹細胞（iPS細胞）」を作り出すことに成功し、2012年に英国ケンブリッジ大学のジョン・ガードン教授と共にノーベル生理学・医学賞を受賞しました。

このiPS細胞の有用性については、第一に再生医療への活用があります。再生医療とは、病気や怪我などによって失われた体の組織を、移植等によって回復させることを目的とした治療法です。現在、iPS細胞から作った網膜の細胞や角膜の細胞を目の病気の人に移植したり、iPS細胞から作った神経細胞をアルツハイマー病の患者の脳に移植したり、また、iPS細胞から作った心筋の細胞のシートを重い心臓病の人の心臓に貼り付けるなど、画期的な再生医療が実施されています。

次にiPS細胞は、病気の原因解明や新しい薬品の開発などに応用できます。病気の人々の体細胞からiPS細胞を作り、それを病気を発症した組織の細胞に分化させて観察したり、実験に利用したりすることで、病気の原因を解明することができます。さらに、その細胞を利用すれば、人の体では試せない新しい薬の有効性や副作用を検査することが可能になり、新薬の開発が進むと期待されています。

けれども、こうした華々しい研究成果やノーベル賞受賞の背景には、山中教授の並々ならぬ苦労があったと言われています。山中教授は、大学の研究者になる前は医者さんでした。医者を務めていた時代、手先が不器用で手術をする時にも手間取り、周囲の人達の邪魔になるからという理由で「ジャマナカ」と呼ばれていたそうです。その後、研究者となった後も、研究を何十回トライしても失敗ばかりで、泣きたくなるような二十数年だったと振り返っています。

そんな山中教授がノーベル賞を受賞することができたのはなぜでしょう。教授の次の言葉の中に、その答えがあると思います。「失敗しないと成功はできない。高く飛ぶためには低くかがむことが必要だ。苦しいときに、もう一歩だけ前に行くことを考えることが大事。」山中教授は、失敗を繰り返せばいずれ成功すると言っているのではありません。失敗の繰り返しの時代に、あきらめずじっと耐え忍び、そのときに考え得る精一杯の努力を続けることが大切だと言っているのです。

「失敗に見えることが、実は素晴らしいことの始まりかもしれない。」これも山中教授の言葉です。

日新中学校の生徒達には、これから自分の夢をかなえるために、失敗を恐れず、うまくいかず苦しいときこそ努力を続けてほしいと思います。そして、どのような逆境のときにも希望を持ち、自分の夢を追って前進してほしいと願います。

現在世界は、新型コロナウイルスと闘っています。今はぐっと耐え忍ぶ時です。色々な不自由なこともありますが、希望の光を忘れず、今できる感染予防と人と人との協力体制作りにも全力で取り組みましょう。そうすればきっと、人類は、新型コロナウイルスに打ち勝つはずで、感染症の脅威が一日も早く過ぎ去り、安全で落ち着いた教育環境が整うことを切に願っています。

校長 宮田 聡

## 第58回卒業証書授与式

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、3月17日に日程を変更し、第58回卒業証書授与式を執り行いました。本年度、男子77名、女子94名、計171名の生徒が、日新中学校を巣立っていきました。

式は感染症対策のため、来賓は市教委とPTA代表のみ、在校生は代表生徒1名、保護者も人数制限を行い、規模を縮小して実施しました。また、国歌、校歌は演奏のみで卒業の歌は歌わず、時間短縮のため卒業証書は、全生徒を代表して元生徒会副会長の賀好凌治君が受け取りました。

式典では、在校生を代表して生徒会副会長の新井睦也君が送辞を、卒業生代表の元生徒会長の保科一葉さんが答辞を述べました。

今回新型コロナウイルスの影響で、多くの制限が設けられ簡素化した卒業式となりましたが、生徒達には、9年間の義務教育を終えそれぞれの進路に向かう決意を確認する大切な式となったと思います。

式後の花道も実施できませんでしたが、生徒達は式



後のわずかな歓談の時間に、互いの門出を祝福しあい、中学生最後の思い出づくりをしていました。

生徒達がこの苦難の時期を乗り越え、新しい未来に向かって力強く突き進んでくれることを、心より祈っています。

## 契沖顕彰短歌大会

江戸時代の尼崎出身の国学者で、歌人としても知られる契沖にちなむ第17回契沖顕彰短歌大会の表彰が、2月2日園田学園女子大学でありました。



全国から、1万2083人の応募があり、22の特別賞に66人が選ばれました。本校からは、2年1組の大石煌君が特別賞（尼崎文化協会会長賞）に、また、他4名が優秀賞（契沖賞、山の井賞）に選ばれました。

今回入賞した作品を紹介します。

- ①「風の音 走る風景どこまでも ラスト一周 ラストスパート」
- ②「鼓動鳴り 時間が止まるその一瞬 絶対決める 一球入魂」
- ③「最終区 ゴール目指して走りだす 思いが詰まった たすきを胸に」
- ④「汗にじむ 走り続ける炎天下 0.1秒の壁 超えるため」
- ⑤「秋の日の 涼しき夜に聞こえるは 小さく響く すずむしの声」

※短歌の番号は「頑張る日新中生」の入賞者番号に対応しています。

### ◎ お 礼 ◎

本年度、保護者の皆様、地域の皆様には、大変お世話になりました。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う皆様の大変なご心配と生徒達の制約のある不自由な生活を考えますと憂慮に堪えません。

そのような状況の中、本校教育活動に対してご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

今後の感染拡大の状況は予測できませんが、市教委の指導の下、できうる限りの対応を行っていきたいと思います。臨時休校のため未履修となった学習内容についても、次年度、計画的に指導して参りたいと考えています。来年度もどうか、ご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

## ☆ 頑張る日新中生！ ☆

### ●第17回契沖顕彰短歌大会

- 尼崎文化協会会長賞 ① 2-1 大石 煌  
契沖賞 ② 2-2 中村 真穂 ③ 2-3 奥山 葵  
山の井賞 ④ 2-2 堺井 ちはる ⑤ 2-4 村田 和花

### ●第36回全国年賀はがきコンクール

- 優秀特選 1-4 山添 咲季  
特選 2-3 大田本 果純 1-3 鶴殿 紗来  
金賞 2-4 松田 駿佑 1-3 小山 裕理奈  
1-2 谷内 菜桜  
銀賞 2-3 立切 晴喜 2-2 新谷 駆琉  
1-3 犬石 亜希  
銅賞 2-3 松下 大地 1-4 小泉 花鈴

### ●令和元年度第20回ソロコンテスト

- 中学校2年生の部  
優秀賞 2-3 祖母井 悠花  
優良賞 2-4 山川 あり紗 2-1 田代 陽菜  
中学校1年生の部  
優良賞 1-2 藤島 さくら 1-3 安達 椿  
1-4 山本 茉奈



### ●尼崎市児童・生徒文化発表会美術展 入選

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 3-1 山本 真緒  | 3-3 北地 未来  | 3-3 山崎 夏輝  |
| 3-4 永田 一仁  | 3-4 植木 春花  | 2-1 稲田 欣綺  |
| 2-1 林 美羽   | 2-1 片山 朔   | 2-1 福永 創太  |
| 2-1 竹島 彩優美 | 2-2 中尾 紗綾  | 2-2 堺井 ちはる |
| 2-2 梅本 凌太郎 | 2-3 小井田 優愛 | 2-3 岸 茜    |
| 2-3 中村 果怜  | 2-3 大田本 果純 | 2-4 貴島 菫理  |
| 2-4 若宮 向日葵 | 2-4 村田 和花  | 1-1 辻本 海優  |
| 1-1 森川 大羽  | 1-1 辰己 真夢  | 1-2 有宗 友葉  |
| 1-2 前田 蓮太郎 | 1-2 谷内 菜桜  | 1-3 小山 裕理奈 |
| 1-3 前田 泰輝  | 1-3 小松 陽向  | 1-4 高橋 琉華  |
| 1-4 野元 ほずみ | 1-4 西村 桃乃  |            |



## 4月の主な予定



※ 4月及び5月の予定については、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、今後変更される場合がありますことをご了承ください。

月	火	水	木	金	土	日
		1 春季休業日	2 春季休業日 部活中止	3 春季休業日	4	5
6 春季休業日 午前中部活中止	7 4校時まで 着任式・始業式 2,3年教科書配布	8 3校時まで 離任式(8:40登校) 入学式準備	9 入学式 2,3年(12:50登校)	10 対面式(1h) 2,3年身体測定 1年教科書配布	11	12
13 生徒朝礼 クラブ紹介(5,6h) 全学年6時間授業	14 生徒朝礼	15 朝学開始 生徒会専門委員会	16	17	18	19
20 朝学なし 1,2年家庭訪問	21 朝学なし 1,2年家庭訪問	22 朝学なし 1,2年家庭訪問	23 朝学なし 1年家庭訪問	24 朝学あり 6校時まで	25	26
27	28	29 <昭和の日>	30 2,3年課題テスト 5校時まで			

<5月の主な予定> 5/7(木): 1年交通安全教室 5/18(月)~6/5(金): 教育実習 5/21(木)~28(木): 教育相談  
5/23(土): 土曜参観・PTA総会・育成部総会 5/25(月): 代休日 5/29(金): 防災訓練、英語検定